

家族のサポートシステム

NEWS LETTER Vol.1

「家族のサポートシステム」は、薬物依存の子どもを持ち、共に回復したいと願う家族によって構成されており、同じように悩み苦しんでいる仲間（薬物依存の子どもを持つ家族）や依存者である子ども達のためのサポート体制作りを目的としている会です。

今日薬物依存の問題はますます深刻化しているにもかかわらず、依存者とその家族に対する周囲の理解は決して十分とは言えず、きわめて限定したサポートし得られないという厳しい現実があります。このような状況の中で、「私達（薬物依存の子どもを持つ家族）だからこそできること」を念頭に、新しいサポート体制づくりを目指した当事者運動が「家族のサポートシステム」です。

まだまだ歩き始めたばかりで人数も少なく、もっと多くの方々にご参加いただければと思っております。この会の主旨に賛同されたご家族の方は、ぜひ「家族のサポートシステム」の活動にご参加ください。

家族のサポートシステム

第1グループ：家族のための拠点づくり

家族がお茶を飲んでくつろいだり、互いに話を聞いたり、ミーティングを開いたりできる場所づくり

第2グループ：電話相談活動

同じ悩みを持つ家族を対象とした電話相談活動

第3グループ：広報活動

- 行政・マスコミ・医療機関などへの働きかけ
- ニュースレターの発行

家族のサポートシステム

活動状況

第1グループ：家族のための拠点づくり

12月5日(水) Saya Saya (DV被害者支援グループで経営しているレストラン)を見学してきました。(見学者：5名)

- 感想
- ・ 店内は雰囲気がよく、明るい。
 - ・ 肩がこらず気楽な感じ。
 - ・ 音楽が心地よい。
 - ・ お料理は油っぽくなく味もよかった。
 - ・ 値段も手ごろ。
 - ・ 商店街にあり、場所もよかった。



※ 詳細については、SS研の202室にファイルしてあります。

その後の話し合いから

- 私たちが家族がレストラン的なものをオープンするとしたら・・・
 - ・ SS研の二階をリフォームしての試行はどうか。
 - ・ 利用対象者は、SS研に関わりある人から始めては。
 - ・ 展示・販売コーナーの設置も兼ねたら。

※ その他、営業日、メニュー、さまざまな問題点、課題など話し合いました。

第2グループ：電話相談活動

「薬物 SOS 電話」の開設にあたって、具体的な時間帯や曜日が予定案としてまとめましたので報告します。

「薬物 SOS 電話」の設置等の予定について

1. **設置場所** セルフ・サポート研究所 202 室
2. **受付時間** 月 1 回 月曜日 13:00~20:00
(何週目かはまだ未定です。)

当面の時間割

13:00~14:00
14:00~15:30 (16:00)
16:00~18:00
18:00~20:00

第3グループ：広報活動

病院・地域への広報活動準備

「家族のサポートシステム」や「電話相談活動」の開始に伴う広報活動の準備として、簡単なリーフレットづくりをすすめています。

ニュースレターの発行

家族のサポートシステムの活動状況をできるだけ多くの家族の方々と分かち合うために、月に1度ニュースレターを発行してゆくことになりました。本紙はその第1号となります。毎月全体会から約1週間遅れの発行で、前月の各グループの活動状況や来月の予定などを掲載してゆきますので、どうぞ皆さんお読みください。